

濟州特別自治道の少子高齢化対策





Jeju

濟州特別自治道
Jeju Special Self-Governing Province



CONTENTS

- 
- 
- I. 濟州特別自治道の少子高齢化の現況
 - II. 少子高齢社会を克服するビジョンおよび目標
 - III. 主要政策の推進状況
 - 出産奨励
 - 老人福祉
 - エイジフレンドリー産業の育成
 - IV. 事業提案



济州特別自治道の少子高齢化の現況

少子化

- 去る40年間、政府の家族計画政策、経済危機、結婚・出産に関する価値観の変化などにより出生率が急激に下落（'70年/4.73人⇨'09年/1.38人）
- ここ3年間の政府および济州特別自治道の積極的な出産政策により、出生率が上昇傾向に転じ、今年6月現在の济州特別自治道の出生児数は前年比6.9%（約200人）増加

区分	1970	1980	2000	2007	2008	2009	2010	2011
全国(人)	4.53	2.82	1.47	1.25	1.19	1.15	1.23	1.24
济州(人)	4.73	2.49	1.76	1.48	1.39	1.38	1.46	1.49

高齢化

- 急激な少子化および医療技術の発達などで高齢人口の割合が増え、'15年には高齢社会(14.3%)、'25年には超高齢社会に突入する見込み

区分	1998年	2010年	2015年	2018年	2025年
総人口(人)	534,008	571,255	547,437	545,810	539,687
老人人口(人)	38,875	69,641	78,031	83,521	108,720
割合(%)	7.3	12.19	14.3	15.3	20.1





II 少子高齢社会を克服するビジョンおよび目標

VISION

少子高齢社会に効果的に対応し、持続的に発展する国際自由都市を実現する



'11年～'15年 少子高齢化を克服する基盤の構築(出生率1.7人を回復)

'16年～'20年 持続可能な済州共同体の実現(出生率2.0人を達成)

分野別の主要政策

出産奨励

- 出生率2.0済州プランの推進
- 仕事・家事を両立できる文化づくり
- 出産に関する認識の改善

老人福祉

- 所得保障体系の充実化
- 健康保障体系の強化
- 余暇活動の支援

エイジフレンドリー産業の育成

- 化粧品などコスメティック産業
- 食品・医薬品関連産業
- 余暇・療養などの融複合産業





Ⅲ 主要政策の推進状況：出産奨励

1. 出生率2.0済州プランの推進：'11年～'14年、5大中核課題、3,933億ウォン



○乳幼児(0~5才)の無償教育

- '10年/所得下位70%世帯(約1万5千人)⇒'13年/全体世帯(約2万5千人)



○エコ給食の無償化

- '11年/幼稚園(110か所)・小学校(110か校)⇒'14年/全中学校(43か校)



○安心して預けられる保育インフラの拡充

- 時間延長型の保育所(19:30~24:00)：'10年/198か所⇒'12年/230か所
- 評価認証保育所('10年/380か所⇒'12年/428か所)、公共型保育所('12年/33か所)など



○出産および養育環境の改善

- 満12才以下児童の国家必須予防接種費を無償支援：'10年/3種⇒'13年/11種
- 西帰浦市に公共産後ケアセンターを設置(14室規模)：'12年の下半期に開所
- 出産・育児用品のレンタルセンター(2か所)、妊婦を対象に漢方薬の50%割引、授乳室(50か所)の設置な



○子供3人以上の世帯に対する社会的な特典

- 自動車・住宅取得税、公共施設利用費の減免など子供を産み、育てやすい自治法規を制定(12)
- 「済州の子供を愛するハッピーカード」を発給・運営：熟、病医院、観光地など10%割引



Ⅲ 主要政策の推進状況：出産奨励

2. 仕事・家事を両立できる企業文化づくり



- 「ファミリーフレンドリー企業」の認証(認証機関：女性家族省)を推進
： '12年下半期の認証獲得を目標
- 仕事・家事を両立できる企業文化づくりに向けたCEOフォーラムを開催
⇒ 道内企業のCEOを対象に意識の改善
- 仕事・家事を両立できる企業文化づくりに向けたコンサルティグを推進
： KCTV、グランドホテルなど10社

3. 出産に関する認識の改善



- 公共交通機関の妊婦優先席の設置：433席(市内バス 172、市外バス 261)
- 妊婦優先駐車場の設置：27か機関 50面(公共 41面、民間 9面)
- 少子化克服のための教養科目の開設：道内大学(5か所)
- (株)漢拏山の酒類瓶(焼酎200万本)を活用し、出産を奨励する広告キャンペーンを展開

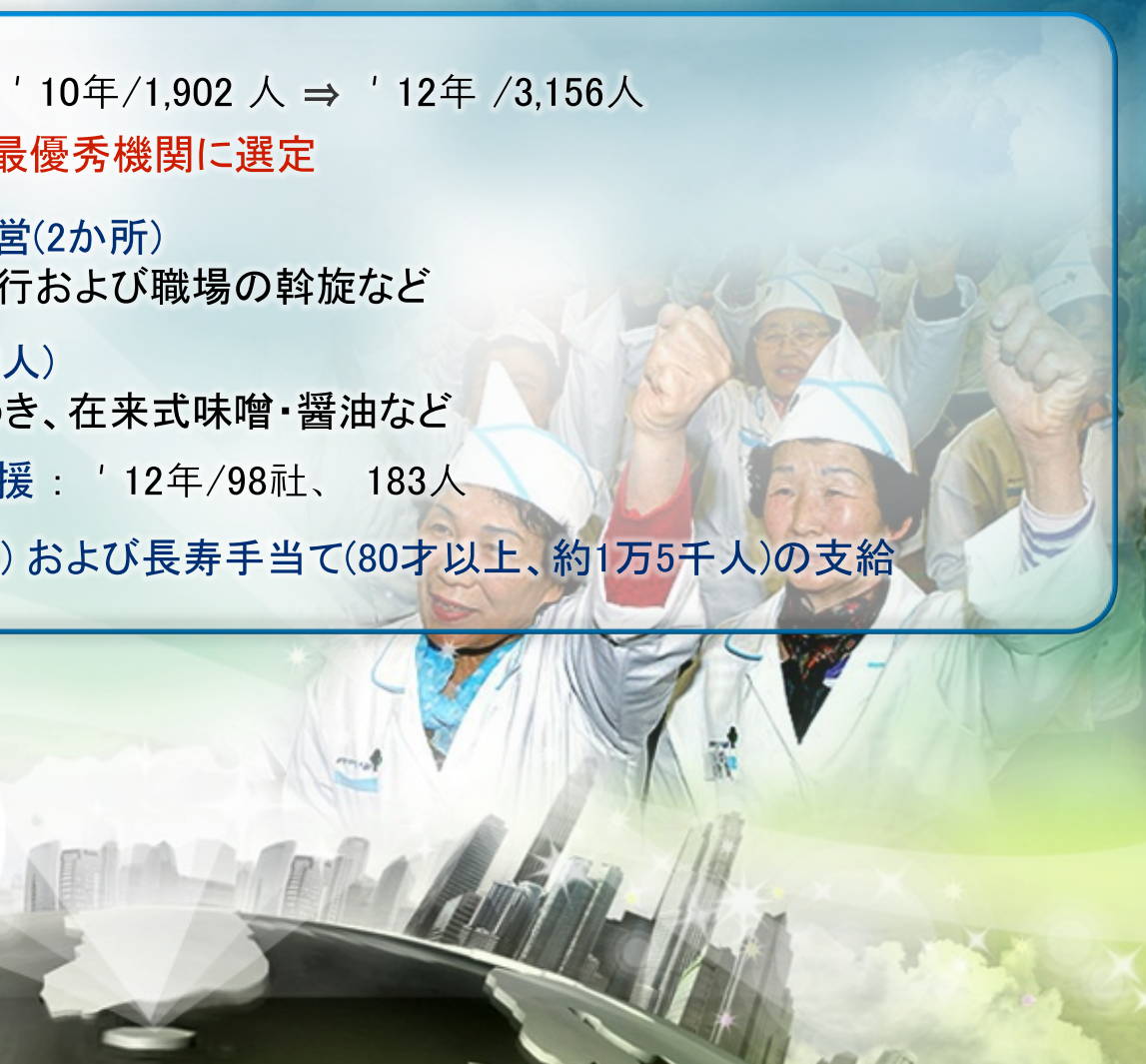




Ⅲ 主要政策の推進状況：老人福祉

1. 所得保障体系の充実化

- 高齢者の雇用創出(4分野、40事業)： '10年/1,902人 ⇒ '12年 /3,156人
* '11年度の高齢者雇用創出事業で最優秀機関に選定
- 高齢者の雇用のための担当機関を運営(2か所)
： 高齢者の雇用に関する事業の遂行および職場の斡旋など
- 高齢者共同作業場の運営(8か所、136人)
： 寿衣、喪服、ネギ、モロコシのほうき、在来式味噌・醤油など
- 民間企業に老人雇用促進奨励金を支援： '12年/98社、183人
- 基礎老齢年金(65才以上、約4万8千人) および長寿手当(80才以上、約1万5千人)の支給

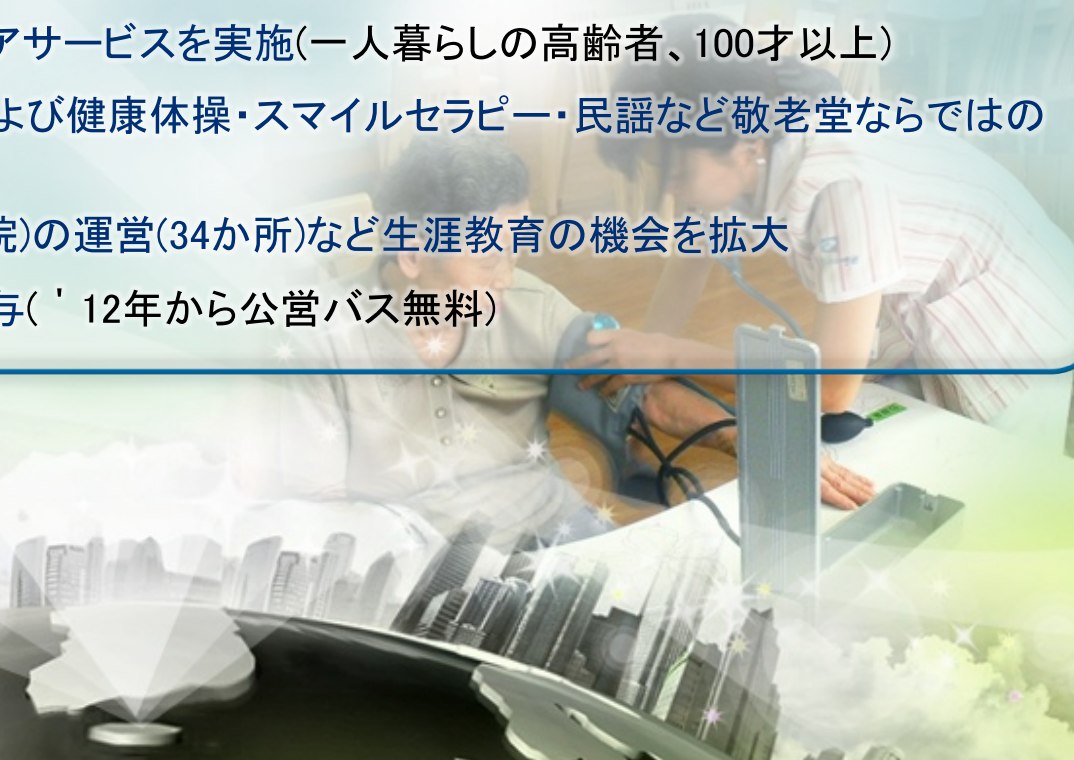




Ⅲ 主要政策の推進状況：老人福祉

2. 健康保障体系の強化および余暇活動の支援

- 基礎生活受給者などの老人長期療養給与のための費用を支援：'12年/1,467人
- 認知症・5大癌の早期検診、糖尿病・高血圧を改善する教室の運営、口腔検診および義歯および歯科補綴の支援など
- 高齢者健診および低所得者の診療費などを支援
- 認知症・中風など老人性疾患の総合ケアサービスを実施(一人暮らしの高齢者、100才以上)
- 敬老堂の運営費用の支援(393か所)および健康体操・スマイルセラピー・民謡など敬老堂ならではのプログラムの運営
- 老人福祉館での老人教室・老人大学(院)の運営(34か所)など生涯教育の機会を拡大
- 70才以上の高齢者の交通の便宜を供与('12年から公営バス無料)





Ⅲ 主要政策の推進状況：エイジフレンドリー産業の育成

1. 化粧品などコスメティック産業

- 地域ブランド「レオロム」を開発・販売：しわ改善、アンチエイジングなどに関する80品目
- 溶岩海水など地域資源を活用したバイオ・ビューティー技術を開発：製品開発(81件)、素材開発(57件)など
- 広域と連携したコスメティックの活性化事業を推進（'11年～'14年）：済州、慶畿、慶尚北道および民間企業の参入（雇用創出464人）
- 道内外のコスメティック企業との投資協約を締結（11社）
：(株)ジャンウォン、(株)ジャダム、(株)バイオスペクトラム、(株)イニスプリーなど



2. 食品および医薬品関連産業

- ボタメディ、ヒュロム、韓国BMIなど7社の首都圏企業が移転し、食品・医薬品を研究・開発中
- 薬用作物を活用した医薬品の研究・開発：抗癌、関節炎治療剤を開発し、前臨床実験中
- 陸上植物、海藻類など郷土生物を活用した製品の研究・開発：笹を活用した機能性飲料の開発・販売など
- 亜熱帯植物を活用した機能性食品の研究・開発：済州本草、花白酒など15健康補助食品を開発・販売



3. 余暇・療養の融複合産業

- 休養型住居団地の造成（'08年～'16年/18,731億ウォン：住居、医療、休養文化施設など）
- ヘルスケアタウンの造成（'08年～'15年/7,845億ウォン：高齢者専門病院、医療研究開発センター、シルバータウン(2,000世帯)など）



※ エイジフレンドリー産業：療養、医薬品、食品、化粧品、医療機器、金融、住居、余暇などの産業分野で高齢者の需要に適合した製品またはサービスを研究・開発し、流通・販売する業種



事業提案：出産影響評価の共同研究・施行

出産影響評価の概念

社会、経済、文化など都市の持つ要因が出産に及ぼす影響を評価し、出産を阻害する要素を取り除くこと。

推進経過

- 済州特別自治道の出産影響評価および出産奨励支援条例制定（'11年5月）
 - * 条例など自治法規、保育環境、職場文化、勤務環境、教育環境、医療、保健環境、住居環境、文化施設環境などが出産に及ぼす影響を分析し、評価するように規定
- 出産影響評価指標開発に関する研究業務に着手（'11年11月）
- 出産影響評価指標開発に関する研究業務の最終報告会を開催（'12年10月）
 - * 保育環境、職場文化、教育環境など12指標を提示

提案内容

済州特別自治道で開発した評価指標を活用し、日韓の8つの市道県に対する出産影響評価の実施および指標の改善法案の共同研究

ありがとうございました。

